

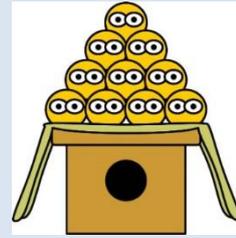
保健室だより

2016

9月

台風が何度もやってきた夏の終わりでしたが、昼夜の気温差が大きくなり、いつの間にか秋が来ているようです。

楽しいイベントと休日の多い9月ですが、夏の疲れが出やすい時期ですので、体調の変化には気をつけてください



今年の一五夜は9月15日です。

自分は大丈夫、と思っていない？ 最近の感染症事情

聞き慣れない名前の感染症や、むかし流行ってたけど最近聞かなかった、といった感染症が、最近のニュースなどで聞くことが多くなっています。他人事と思わず、しっかり知識を持ちましょう。

1 結核



千葉県船橋市において、市内の学習塾で結核の集団感染があったと発表した。児童・生徒43人を含む56人が感染し、うち15人が発病。感染源とみられる30代の男性講師は入院し、他の感染者は通院して治療を受けている。

市によると、集団感染は今月12日に発覚。小学生8人、中学生13人、高校生以上22人のほか、講師の同僚や家族らが感染した。市内では他に、遊技場で結核の集団感染が発覚。感染者は8人で、うち6人が発病した。(8月29日 時事ドットコム)

どんな病気？

実は1日で5人が亡くなる日本の重大な感染症です。特にアフリカやアジアでは患者数が多く、死亡原因の1位となっています。薬を飲めば完治できる病気です。

どんな症状が出るの？

2週間以上続くせき、たんが出る、急に体重が減る、体がだるいなど、かぜに似たような症状です。

どうやって感染するの？

せきやくしゃみで空気感染する病気です。

予防の方法は？



1歳の誕生日までに受ける予防接種(BCG)が有効ですが、その効果は10~十数年と言われています。健康診断をきちんと受け、2週間以上続くせきの症状があるときは、速やかに病院受診するなど、個々が気をつけることが不可欠です。

もし結核になってしまったら？

結核と診断されても、6か月間きちんと薬を飲めば治ります。医師の指示に従ってください。なお、結核は第2種の学校感染症ですので、療養の間の欠席は出席停止扱いとなります。

結核は集団感染しやすい病気です。かぜと似たような症状のため発見が遅れ、病気に気がついた頃には周りの人まで感染していた、というパターンが多くみられます。結核でなくてもせきが出るときにはマスクを着用する、運動・睡眠・食事をきちんとし、普段から免疫力を下げないようにしておくことが大切です(結核に限らず、どの病気にも有効な予防法です)。



結核に関して日本は「中まん延国」(WHOの定義で、特定の感染症がその国でまん延している度合いを表す用語。その度合いによって高まん延国、中まん延国、低まん延国の3段階に分類される)の位置にあります。2020年東京オリンピックまでに、低まん延国にすることを目標にしています。

2 麻疹 (はしか)



どんな病気？



感染力は極めて強く、麻疹に対して免疫がない人が感染すると、ほぼ発病します。日本では麻疹は最近まで度々大きな流行を繰り返していましたが、ワクチンの接種率の向上により、2015年3月、「麻疹の排除状態にある」ことを認定しました。今回の患者は、国外で感染したと思われます。

どんな症状が出るの？

感染後、10～12日間の潜伏期の後に発熱や咳などの症状で発症し、38℃前後の発熱が2～4日間続きます。この時期に1ミリ程度の小さな白色の小さな斑点が頬の裏側に出現し、その後高熱（多くは39℃以上）をきたすようになると発疹が全身に出現してきます。様々な合併症があり、注意が必要です。

どうやって感染するの？

感染経路としては空気感染の他に、飛沫感染、接触感染もあります。感染力は強く、1人の発症者から12～14人に感染させるといわれています。学校保健安全法施行規則では、麻疹にかかった場合は解熱後3日間を経過するまで出席停止となっています。

予防の方法は？



マスクを装着しても感染を防ぐことは困難です。麻疹の感染発症を防ぐ唯一の予防手段は、予めワクチンを接種して麻疹に対する免疫を獲得しておくことです。皆さんは1歳と小学校入学前の計2回、接種を受けているはずですので、家で確認してみてください。

もし麻疹になってしまったら？

症状が出てきたら、最寄りの保健所や病院に電話し、指示を受けてください。安易に病院受診し、周りに感染させることのないようにしてください。直接の治療法はないので、安静にし、体の回復を待ちます。症状が強いため、合併症がなくても入院することがあります。

約10年前、日本では休校になる高校や大学が続出するほどの麻疹の大流行があり、そのことをきっかけに、計2回の予防接種が始まりました。ただ発展途上国ではワクチンの接種が進まず、東南アジア、中近東、アフリカなどではいまだ流行中です。アメリカではいったん根絶宣言がありながらも、海外旅行者が国外からウイルスを持ち帰ったり、麻疹の記憶が薄れたことによって保護者が予防接種を怠ったりなどの理由で、2011年からまた流行しています。フランスでは2007年はほぼ根絶状態にあったのが、感染者が復活し、2008年から2011年の間に2万人が罹患しています。イギリスでは、2012年から麻疹が流行し始め、1200人以上の感染者を出しています。

〈引用・参考 結核の常識 2016（結核予防会） 国立感染症研究所HP〉

9月30日は体育祭です。毎年けが人が多いようですので、個人個人が気をつけて競技に参加してください。けがのない、楽しい体育祭にしましょう。